



## 2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年10月28日

上場会社名 株式会社東京會館  
コード番号 9701 URL <https://www.kaikan.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 訓章

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 蛸原 望

TEL 03-3215-2111

四半期報告書提出予定日 2022年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	5,851	63.3	226		177		157	
2022年3月期第2四半期	3,582	144.5	1,073		633		685	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	47.13	
2022年3月期第2四半期	205.14	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	24,657	7,036	28.5
2022年3月期	24,942	7,122	28.6

(参考)自己資本 2023年3月期第2四半期 7,036百万円 2022年3月期 7,122百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期				0.00	0.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2023年3月期の配当予想については、現時点で未定であります。

### 3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

2023年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現時点で合理的に算定することが困難であることから、開示しておりません。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	3,463,943 株	2022年3月期	3,463,943 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	123,593 株	2022年3月期	123,574 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	3,340,357 株	2022年3月期2Q	3,340,504 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。2023年3月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であることから開示しておりません。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。なお、詳細につきましては、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス新規感染者数の減少とともに人流が回復したことなどにより回復基調の中で推移しました。しかしながら当第2四半期会計期間にみられた感染症第7波の発生や足元の資源価格の高騰、更には急激な外国為替変動など、今後の景気回復には依然として予断を許さない状況が継続しています。

このような経済環境のなか当社は、創業100周年という節目の今事業年度をコロナ禍からの回復の年と位置づけ、その実現に向けて、営業・接客・調理の各部門の総合力を発揮して邁進しております。感染症の拡大不安が払拭されない状況のなか、飛沫感染対策・接触感染対策の徹底など、お客様ならびに従業員の安全を最優先にした運営はもちろんのこと、100年の歴史に裏付けされた東京會館ブランドという無形の資産をお客様のニーズと結び付けられるよう、100周年メニューや商品の開発、記念イベントの開催などを積極的に実施しております。

当第2四半期累計期間の売上高は、宴会・食堂・売店その他の各部門で前年同期比で増加し、5,851百万円(前年同期比2,268百万円増加)となりました。婚礼部門の売上高がコロナ禍前の水準を上回るまで回復したことに加え、感染症の波が社会経済活動に与えるインパクトが縮小したことにより食堂の来客数も増加し、売上高は大幅に増加しました。しかしながら、第2四半期に新型コロナウイルス感染症の波が到来したことや夏季の来客数減少という季節要因などにより売上高は固定費を吸収できる水準にはとどかず、営業損失は226百万円(前年同四半期は営業損失1,073百万円)となりました。社員の雇用・感染症防止対策・営業時間の短縮などに対する助成金や協力金を営業外収益に計上した一方、当局による支給処理の過誤により助成金の一部を返還したことに伴う損失を営業外費用に計上したことなどにより、経常損失は177百万円(前年同四半期は経常損失633百万円)となりました。また、四半期純損失は157百万円(前年同四半期は四半期純損失685百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

総資産は、前事業年度末に比べて284百万円減少し24,657百万円となりました。その主な要因は、有形固定資産が361百万円減少し、投資有価証券が108百万円増加したことです。

負債は、前事業年度末に比べて199百万円減少し17,620百万円となりました。その主な要因は、未払金が174百万円増加し、未払法人税等が158百万円、長期借入金が120百万円、固定負債の「その他」に計上したリース債務が113百万円それぞれ減少したことです。

純資産は、四半期純損失の計上などにより、前事業年度末に比べ純額で85百万円減少し、7,036百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は前事業年度末に比べて0.1ポイント減少して28.5%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、2022年5月13日に発表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想に変更の必要が生じた場合には適切に開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,444,021	4,468,570
売掛金	311,723	368,369
商品及び製品	11,529	17,257
仕掛品	5,598	7,797
原材料及び貯蔵品	105,549	116,125
その他	226,680	173,218
貸倒引当金	△207	△197
流動資産合計	5,104,895	5,151,141
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	11,809,178	11,553,105
構築物(純額)	161,509	158,655
機械装置及び運搬具(純額)	30,108	26,918
工具、器具及び備品(純額)	192,291	181,368
土地	1,958,224	1,958,224
リース資産(純額)	1,335,224	1,235,180
建設仮勘定	145	11,675
有形固定資産合計	15,486,682	15,125,126
無形固定資産		
リース資産	38,530	33,906
電話加入権	3,009	3,009
無形固定資産合計	41,540	36,916
投資その他の資産		
投資有価証券	1,998,303	2,106,815
その他	2,310,817	2,237,455
投資その他の資産合計	4,309,121	4,344,270
固定資産合計	19,837,343	19,506,314
資産合計	24,942,238	24,657,455

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	117,375	175,523
短期借入金	360,000	360,000
1年内返済予定の長期借入金	240,000	240,000
未払金	782,149	956,381
未払法人税等	194,117	35,526
賞与引当金	98,000	99,800
その他	767,659	773,419
流動負債合計	2,559,302	2,640,650
固定負債		
長期借入金	11,760,000	11,640,000
退職給付引当金	1,009,741	947,896
資産除去債務	20,502	20,620
その他	2,470,113	2,371,455
固定負債合計	15,260,356	14,979,972
負債合計	17,819,659	17,620,622
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,700,011	3,700,011
資本剰余金	2,242,367	2,242,367
利益剰余金	844,656	687,226
自己株式	△443,170	△443,226
株主資本合計	6,343,865	6,186,378
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	778,714	850,454
評価・換算差額等合計	778,714	850,454
純資産合計	7,122,579	7,036,832
負債純資産合計	24,942,238	24,657,455

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	3,582,108	5,851,097
売上原価	4,278,825	5,685,748
売上総利益又は売上総損失(△)	△696,716	165,348
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	206,255	212,563
賞与引当金繰入額	8,200	7,800
その他	162,478	171,110
販売費及び一般管理費合計	376,933	391,474
営業損失(△)	△1,073,650	△226,125
営業外収益		
受取利息	18	30
受取配当金	19,683	22,813
助成金収入	455,350	95,771
営業時間短縮等協力金収入	47,340	164,786
その他	4,309	4,433
営業外収益合計	526,701	287,834
営業外費用		
支払利息	85,657	48,903
コミットメントフィー	1,378	1,378
信託手数料	—	45,439
助成金返還損	—	143,431
営業外費用合計	87,035	239,153
経常損失(△)	△633,984	△177,444
税引前四半期純損失(△)	△633,984	△177,444
法人税、住民税及び事業税	5,105	16,652
法人税等調整額	46,173	△36,666
法人税等合計	51,278	△20,013
四半期純損失(△)	△685,263	△157,430

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失(△)	△633,984	△177,444
減価償却費	390,385	385,308
長期前払費用償却額	29,353	35,084
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△110,636	△61,844
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,800	1,800
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△64	△10
受取利息及び受取配当金	△19,702	△22,844
支払利息	85,657	48,903
助成金収入	△455,350	△95,771
協力金収入	△47,340	△164,786
信託手数料	-	45,439
支払手数料	1,378	1,378
助成金返還損	-	143,431
売上債権の増減額(△は増加)	67,657	△56,645
棚卸資産の増減額(△は増加)	△4,816	△18,503
その他の流動資産の増減額(△は増加)	11,873	12,874
長期前払費用の増減額(△は増加)	4,921	33,893
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,572	58,147
その他の流動負債の増減額(△は減少)	727,884	72,616
その他	△8,960	19,193
小計	34,884	260,222
利息及び配当金の受取額	19,702	22,843
利息の支払額	△85,664	△49,100
助成金の受取額	399,169	127,235
協力金の受取額	47,340	164,786
信託手数料の支払額	-	△45,439
法人税等の支払額	-	△205,674
その他の支出	△1,363	△1,363
営業活動によるキャッシュ・フロー	414,067	273,508
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△192	△191
有形固定資産の取得による支出	△6,013	△16,280
貸付けによる支出	△500	△1,000
貸付金の回収による収入	818	367
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,887	△17,104
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△273,000	△120,000
自己株式の取得による支出	△487	△56
配当金の支払額	△110	△15
リース債務の返済による支出	△102,111	△111,783
財務活動によるキャッシュ・フロー	△375,708	△231,855
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	32,470	24,548
現金及び現金同等物の期首残高	2,395,494	4,444,021
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,427,965	4,468,570



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

該当事項はありません。